

鳥取縣令

縣令

鳥取縣令第十八號

寄附金募集規則を次のように定める。

昭和二十二年二月十四日

鳥取縣知事 吉田 忠一

寄附金募集規則

第一條 警察署長は名義の何たるにかかわらず、管内に於て金品の寄附募集をするものに對し、必要あるときは次の事項の届出を命令することが出来る。

- 一、募集者の本籍、住所、職業、氏名及び年令（法人なるときはその名稱、事務所々在地、代表者住所、氏名）
- 二、募集事務所々在地
- 三、募集金品の種類及び豫定數量（金額）

昭和二十二年二月十四日

外

金曜日

本署 大分県 昭和三十二年二月十四日

四、募集の目的

五、募集の手法

六、募集の期間

七、募集の區域

八、募集金品の支出に關する豫算書（又は決算書）

九、募集従事者の本籍、住所、氏名、職業及び年令

一〇、其の他寄附金品募集に必要と認めたる事項

第二條 前條の命令は寄附金品募集の着手前、着手後又は終了後何時にても發することが出来る。

第三條 第一條の規定に依る命令は文書でこれをする。

第四條 第一條の規定に依る命令を受けて、十日以内届出をなまず、又は虚偽の届出をなした者は（法人なるときは其の代表者）拘留又は科料に處する。

附

本令は公布の日からこれを施行する。

00455

告示

昭和六年四月鳥取縣令第二十八號寄附金募集取締規則は本令施行の日からこれを廢止する。

鳥取縣告示第六十一號

昭和二十一年度第二十二回實業學校卒業程度檢定を次のように實施する。

昭和二十二年二月十四日

鳥取縣知事 吉田 忠一

一、檢定場並びに檢定學科

機械、電氣、工業化學 鳥取縣立米子工業學校

農 業 同 倉吉農學校

二、檢定施行期日

自昭和二十二年三月十三日

至同 二十一日

三、出願期日

自昭和二十二年二月十三日

至同 二十四日

四、受檢手續

志願者は定められた願書に附屬書類を添付して出願期日迄に鳥取縣教學課に到着するよう提出すること。五、その他

志願者は「實業學校卒業程度檢定規程」(大正十四年五月二十八日文部省令第三十號)、「實業學校卒業程度檢定規程第七條ノ二依り試験ヲ免除セラルル教科及科目左ノ如シ」(昭和十八年四月文部省告示第三九九號)を参照のこと。

尚詳細については縣教學課又は最寄地方事務所宛照會すること。

鳥取縣告示第六十二號

裝蹄師法第一條第二項第三號に當る次の者に對し裝蹄師免許證を交付した。

昭和二十二年二月十四日

鳥取縣知事 吉田 忠一

登録番號 登錄年月日 本籍氏名
第二四號 昭和二十二年二月十二日 鳥取縣 田中 德

00456

00456

第二五號 同 門脇 榮

鳥取縣告示第六十三號

産変名簿に次の者を登録した。

昭和二十二年二月十四日

鳥取縣知事 吉田 忠一

本籍地 鳥取市立川町一丁目二四ノ三

現住所及開業地 同

昭和二十二年二月十日第一、〇九一號

柿 甲 初 代

大正十二年四月六日生

本籍地 八頭郡智頭町大字智頭二、〇六七ノ二

現住所及開業地 同 口波多一八九

昭和二十二年二月十日第一、〇九二號

扶持 本 と く

大正七年六月十九日生

本籍地 東伯郡浦安町大字中尾二二六

現住所開業地 同社村大字國府三五七

昭和二十二年二月十日第一、〇九三號

上 山 善美 榮

本籍地 西伯郡淀江町大字淀江六五八

現住所及開業地 同

昭和二十二年二月十日第一、〇九四號

市 場 と し 枝

大正八年六月三日生

本籍地 日野郡石見村大字下石見九六ノ一

現住所及開業地 米子市東町六〇

昭和二十二年二月十日第一、〇九五號

白 根 益 惠

大正十五年七月十六日生

本籍地 西伯郡大高村大字尾高一、一七四

現住所及開業地 同

昭和二十二年二月十日第一、〇九六號

上 田 光 枝

大正四年九月十一日生

本籍地 西伯郡外江村二一九五四

00457

現住所及開業地 同 二、五一一
 昭和二十二年二月十日第一、〇九七號
 高 梨 民 枝
 大正十年七月十日生
 本籍地 米子市道笑町四丁目二一九
 現住所及開業地 同 一
 昭和二十二年二月十日第一、〇九八號
 石 倉 久 子
 大正十二年五月七日生
 本籍地 鳥根縣能美郡大塚村大字大塚七四〇

現住所及開業地 米子市角燈町二丁目八六
 昭和二十二年二月十日第一、〇九九號
 大 塚 幸 枝
 大正十年七月十一日生

選舉告示

◇選舉告示第十一號
 昭和二十二年二月二十五日執行鳥取縣農地委員會委員選舉
 に第一選舉區より左の通り委員候補者の届出があつた。
 昭和二十二年二月十四日
 鳥取縣知事 吉 田 忠 一

農地調整法第七
 五條ノ十四第三
 項各號の區分
 住 所

委員候補者 第一號 鳥取縣氣高郡大郷村大字福井二五七番地 前田 藤市 明治三十一年十月一日
 同 第二號 同 青谷町大字青谷三三九六番地 川崎 幸一 同 十四年十月五日

◇選舉告示第十二號
 昭和二十二年二月二十五日執行鳥取縣農地委員會委員選舉に第二選舉區より左の通り委員候補者の届出があつた。

00458

00400

00400

昭和二十二年二月十四日

農地調整法第十
 五條ノ十四第三
 項各號の區分

| 委員候補者 | 第一號 | 住 所 | 氏 名 | 生 年 月 日 |
|-------|-----|--------------------|-------|--------------|
| 推薦届出者 | 同 | 鳥取縣西伯郡光徳村大字東坪八三六番地 | 淺井 幹 | 明治二十七年五月二日 |
| 委員候補者 | 第二號 | 御來屋町一〇一六番地 | 堺 貞次郎 | |
| 推薦届出者 | 同 | 東伯郡安田村大字八幡一四一番地 | 永田 重善 | 明治四十二年四月二十五日 |
| 委員候補者 | 第一號 | 同 | 門田 定藏 | |
| 推薦届出者 | 同 | 上北條村大字中江四番屋敷 | 門田 定藏 | |
| 委員候補者 | 第二號 | 同 | 齊尾 嘉久 | 大正三年五月十六日 |
| 推薦届出者 | 同 | 西伯郡大高村大字高 | 齊尾 嘉久 | |
| 委員候補者 | 第一號 | 同 | 門田 定藏 | |
| 推薦届出者 | 同 | 東伯郡上北條村大字中江四番屋敷 | 齊尾 嘉久 | |
| 委員候補者 | 第二號 | 同 | 門田 定藏 | |
| 推薦届出者 | 同 | 中北候村大字國坂四六八番地 | 齊尾 嘉久 | |
| 委員候補者 | 第一號 | 同 | 門田 定藏 | |
| 推薦届出者 | 同 | 上北條村大字中江四番屋敷 | 門田 定藏 | |
| 委員候補者 | 第二號 | 同 | 金田 守夫 | 明治二十五年十月三十日 |
| 推薦届出者 | 同 | 西伯郡所子村大字上野一〇二番地 | 金田 守夫 | |
| 委員候補者 | 第一號 | 同 | 門田 定藏 | |
| 推薦届出者 | 同 | 東伯郡上北條村大字中江四番屋敷 | 門田 定藏 | |

彙 報

◎官廳事項
 昭和二十二年勅令第三百十一號に關する件(連合國占領軍
 の占領目的に有害な行為に對する處罰等)に關する勅令
 (昭和二十一年十月二十九日付本欄参照)
 覽書宛先 日本政府
 經 由 終戰連絡中央事務局

發行者 連合國最高司令官
 件名 宣傳用出版物の沒收に關する件
 右覺書（昭和二十二年一月十三日附官報掲載）に基き、

新聞報放送隊長米國陸軍少佐ジョン・J・コストロが昭和二十二年十二月三十一日沒收されるべき宣傳用出版物として指定したものは以下の通りである。

| 書名 | 著者 | 發行所 | 發行日 |
|-------------------|----------|-----------------------|------------|
| 第五七議會を通じて時局と政策の動向 | 東洋經濟新報社編 | 東京市日本橋區本石町三ノ二 | 昭和 一六、一五 |
| 乃木大将 | 櫻井忠温 | 日本橋區龜ノ二借成社 | 同 一八、一〇、二〇 |
| 支那の將來と我帝國の使命 | 大谷光瑞 | 麹町區丸ノ内三ノ八有光社 | 同 二二、一一、一八 |
| 日米戰爭夢物語 | 相模次郎 | 同 本郷區湯島三組町八〇中央出版社 | 同 四、一一、二五 |
| 決戦霧ち | 杏林源次郎 | 大坂市南區東清水町二九株式會社兼々堂 | 同 一八、一〇、二〇 |
| 英國のスパイ救世軍を撃つ | 松本勝三郎 | 東京市芝區芝公園五秀文閣書房 | 同 一五、八、一五 |
| 銃後戰陣訓 | 七田今朝一 | 同 下谷區車坂町八九大新社 | 同 一八、八、一〇 |
| 嵐の世界 | 岩佐圭英 | 同 京橋區橋町三ノ三アジヤ青年社 | 同 一八、六、一五 |
| 變革雜感 | 三宅維二郎 | 同 芝區芝公園五帝都日日新聞社 | 同 一五、九、二八 |
| 日獨伊同盟と日本の將來 | 野依秀市 | 同 秀文閣書房 | 同 一五、一〇、二一 |
| 南方の生活科學 | 讀賣新聞社編 | 同 京橋區銀座西三ノ一讀賣新聞社 | 同 一八、五、五 |
| 山の道場より | 金谷眞 | 東京府北多摩郡泊江村和泉二みそぎ會星座聯盟 | 同 一七、一一、二七 |
| 佛印進駐記 | 大屋久壽雄 | 東京市神田區神保町三ノ二興亞書房 | 同 一六、一〇、三〇 |

| 思想戰略論 | 小林知治 | 同 | 錦町二ノ五有限會社地平社 | 同 一八、七、一五 |
|------------------|-------|---|---------------------|------------|
| 石油爭奪世界戰 | 原圭一 | 同 | 小石川區大塚窪町一六八社 | 同 一六、五、一五 |
| 東亞聯盟論 | 宮崎正義 | 同 | 芝區新橋七ノ一二改造社 | 同 一三、一一、一〇 |
| 鐵血解決？對支懸案の真相 | 豊田豊吉 | 同 | 丸ノ内三菱二十一號極山書店 | 同 六、一一、二三 |
| 支那事變史研究 | 草野文男 | 同 | 牛込區早稻田町四四合資會社人文閣 | 同 一九、四、一〇 |
| 主動性東亞 | 正富汪洋 | 同 | 江戸川區小岩町三ノ一三七七詩と歌謡の社 | 同 一九、五、二五 |
| 我れ勝てり | 野依秀一 | 同 | 神田區三崎町三ノ一〇七勝文館 | 同 七、二、一三 |
| 重慶抗戰力調査日記 | 室鐵平 | 同 | 牛込區早稻田四四人文閣 | 同 一八、五、二〇 |
| 祖國を如何にして守るべきか？ | 瀧田鍊太郎 | 同 | 高崎市寄合町三清水園出版所 | 同 一五、六、三〇 |
| 世界危機と國際作戰 | 同 | 同 | 同 | 同 一五、六、三〇 |
| 次の極東戰爭帝國陸軍は何處へ行く | 西尾雄治 | 同 | 東京市丸ノ内昭和ビル朝風莊 | 同 五、一一、二二 |
| 六人の報道小隊 | 栗原信 | 同 | 麹町區麴町三ノ一二陸軍美術協會出版部 | 同 一七、一一、二五 |
| 戰影日記 | 尾崎士郎 | 同 | 神田區神保町一ノ三四小學館 | 同 一八、五、二五 |
| 航空對談 | 菊地寛 | 同 | 麹町區内幸町文藝春秋社 | 同 一九、三、一〇 |
| 爆下に描く | 林唯一 | 同 | 神田區西神田二ノ九有限會社國民社 | 同 一八、一一、三〇 |

正 誤

昭和二十二年二月四日鳥取縣令第十四號中次のように正誤する。

| 頁 | 段 | 行 | 目 | 正 | 誤 | 備 | 考 |
|---|---|---|---|---|---|----------|-----------|
| 一 | 下 | 五 | 〇 | | | 末尾に〇をつける | |
| 三 | 上 | 六 | 届 | 届 | 出 | | (農業要員) 削除 |
| 六 | 上 | 表 | | | | | (農業要員) 削除 |
| 同 | 下 | 同 | | | | | (農業要員) 削除 |
| 七 | 下 | 同 | | | | | (農業要員) 削除 |

昭和二十二年二月八日號外選舉告示第八號を以て公示した第一選舉區より届出の鳥取縣農地委員會委員候補辭退届出者 倉繁良逸 (第二號 鳥取縣東伯郡西郷村大字大原二五四番地 明治二十一年十二月六日生) は第二選舉區より届出の誤りに付訂正す。

昭和二十二年二月十四日 鳥取縣公報 昭和四年四月十五日 第三種郵便物認可

鳥取縣 鳥取市 京町 取

02400

00461